

アップルスポーツカレッジ

スポーツビジネス科

カリキュラム概要

(2023年度)

科目名	PC I	担当講師	安達 秀子
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	4
使用テキスト	Wordクイックマスター、文書処理技能認定試験3級問題集		
評価方法	出席日数・授業態度・提出課題・検定結果		

対象学科	スポーツビジネス科、消防警察公務員学科、スポーツ用品メンテナンス学科	対象学年	1
対象コース	上記学科の全コース		

科目概要	ブラインドタッチを習得し、Word2021の文書処理（編集機能、罫線機能、図形機能）等の基本的な操作から応用操作までを習得する		
到達目標	Word文書処理技能検定試験3級合格		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	導入・動機づけ・キーボード表作成	プリント対応
	2	キータッチの練習（ホームポジション・母音・GHキー）	〃
	3	キータッチの練習（前回復習・か行・さ行・だ行）	〃
	4	キータッチの練習（前回復習・は行・が行・上段た行）	〃
	5	キータッチの練習（前回復習・上段ら行・や行）	〃
	6	キータッチの練習（前回復習・わ行・ば行、下段な行・ま行）	〃
	7	キータッチの練習（前回復習・下段ぱ行）	〃
	8	キータッチの練習（前回復習・下段ざ行・句読点・数字）	〃
	9	前回復習、拗音・促音	〃
	10	同音異義語、文節	〃
	11	問題集入力練習	P.18,,51,59,68
	12	練習問題3	問題集p.18～
	13	練習問題3	問題集p.20～
	14	練習問題3	問題集p.22～
	15	復習	
	16	模擬問題4	問題集p.51～
	17	模擬問題4	問題集p.53～
	18	模擬問題6	問題集p.68～
	19	模擬問題6	問題集p.71～
	20	模擬問題7	問題集p.76～
	21	模擬問題7	問題集p.79～
	22	模擬問題5	問題集p.59～
	23	模擬問題5	問題集p.62～
	24	模擬試験1	
	25	模擬試験2	
	26	模擬試験3	
	27	模擬試験4	
	28	模擬試験5	
	29	模擬試験7	
	30	検定対策	

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	パソコンⅡ	担当講師	安達 秀子
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	4
使用テキスト	Excel2021クイックマスター・問題集・プリント		
評価方法	出席日数・授業態度・検定結果		

対象学科	スポーツビジネス科、消防警察公務員学科、スポーツ用品メンテナンス学科	対象学年	1
対象コース	全コース		

科目概要	エクセルの表計算ソフトの基本操作(計算、データベース、グラフ)を理解し、検定3級合格を目指す。		
到達目標	Excel表計算処理技能認定試験 3級合格		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	エクセルの基本操作(画面構成、画面操作)	2～22
	2	データの編集(データの入力、数式の入力、データの移動とコピー)	24～56
	3	表の編集(罫線の設定、セルの書式設定、表示形式の設定)	58～78
	4	表の編集(列幅や行高さの調整、挿入と削除)	79～84
	5	ブックの印刷(ページ設定の変更、印刷範囲の設定)	86～102
	6	グラフの作成(グラフの作成、編集)	104～125
	7	図形の作成(図形の作成、編集)	126～140
	8	ブックの利用と管理(ワークシートの管理、ウィンドウの操作)、関数	142～174
	9	関数	175～190
	10	データベース機能(リストの作成、並べ替え、抽出、テーブル機能)	192～212
	11	練習問題1	2～5
	12	練習問題1	5～7
	13	練習問題2	8～11
	14	練習問題2	11～13
	15	試験	
	16	前期課題確認と復習	
	17	練習問題3	14～17
	18	練習問題3	17～19
	19	模擬問題1	22～24
	20	模擬問題1	25～27
	21	模擬問題2	28～31
	22	模擬問題2	31～33
	23	模擬問題3	34～37
	24	模擬問題3	37～39
	25	模擬問題4(テスト)	40～45
	26	模擬問題5(テスト)	46～51
	27	模擬問題6(テスト)	52～57
	28	模擬問題7(テスト)	58～63
	29	検定対策(まとめ)	
	30	試験	

備考	
----	--

科目名	コミュニケーション検定対策	担当講師	佐藤・二宮
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	1
使用テキスト	コミュニケーション検定 公式ガイドブック&問題集		
評価方法	出席日数・授業態度・検定結果		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース スポーツマネジメントコース		

科目概要	コミュニケーション検定初級合格に向け、テキストの内容を理解し章末問題や模擬問題、過去問題にて力試しを繰り返す。		
到達目標	コミュニケーション検定合格		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション	
	2	模擬問題	P84
	3	解説	
	4	過去問題 14回	P100
	5	解説	
	6	過去問題 15回	P116
	7	解説	
	8	過去問題 16回	P132
	9	解説	
	10	過去問題	プリント配布
	11	解説	
	12	過去問題	プリント配布
	13	解説	
	14	直前対策	プリント配布
	15	検定試験	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	ホームルーム	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	なし		
評価方法	出席状況、取り組み		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1.2
対象コース	ショップビジネスコース スポーツマネジメントコース		

科目概要	月間、週間の連絡や面談実施。また検定対策、就職活動のフォローとし、対策問題の実施を行う。またレクリエーションも実施し、クラス内でコミュニケーションをとっていく。
到達目標	学校生活の充実

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	年間、半期、月間、週間の連絡	
	2	模擬問題	
	3	面談 週間の連絡	
	4	面談 週間の連絡	
	5	面談 週間の連絡	
	6	面談 週間の連絡	
	7	面談 週間の連絡	
	8	面談 週間の連絡	
	9	面談 週間の連絡	
	10	面談 週間の連絡	
	11	面談 週間の連絡	
	12	面談 週間の連絡	
	13	面談 週間の連絡	
	14	面談 週間の連絡	
	15	面談 週間の連絡	
	16	面談 週間の連絡	
	17	面談 週間の連絡	
	18	面談 週間の連絡	
	19	面談 週間の連絡	
	20	面談 週間の連絡	
	21	面談 週間の連絡	
	22	面談 週間の連絡	
	23	面談 週間の連絡	
	24	面談 週間の連絡	
	25	面談 週間の連絡	
	26	面談 週間の連絡	
	27	面談 週間の連絡	
	28	面談 週間の連絡	
	29	面談 週間の連絡	
	30	面談 週間の連絡	

備考	
----	--

科目名	就職実務学Ⅰ・Ⅱ	担当講師	雙田、佐藤、二宮
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	なし		
評価方法	出席状況、取り組み		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1.2
対象コース	ショップビジネスコース スポーツマネジメントコース		

科目概要	就職活動の準備、意識付け、採用試験対策、就職活動のフォロー
到達目標	学校生活の充実

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	意識付け□	
	2	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	3	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	4	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	5	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	6	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	7	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	8	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	9	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	10	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	11	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	12	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	13	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	14	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	15	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	16	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	17	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	18	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	19	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	20	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	21	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	22	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	23	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	24	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	25	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	26	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	27	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	28	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	29	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	
	30	面談・採用試験対策・企業検索・面接練習	

備考	
----	--

科目名	トレーニング科学	担当講師	佐野 英朗
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	2
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ		
評価方法	授業出席、定期試験による		

対象学科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科目概要	①トレーニング理論とその方法 ②トレーニング計画とその実際 ③体力テストとその活用 ④スキルの獲得と獲得過程
到達目標	

	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション	
科目内容	2	Ⅲ－８－①	
	3		
	4		
	5	Ⅲ－８－②	
	6		
	7		
	8	Ⅲ－８－③	
	9		
	10		
	11	Ⅲ－８－④	
	12		
	13		
	14	まとめ	
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	競技者育成システム論	担当講師	村山 敏夫
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	1
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ		
評価方法	授業出席、定期試験による		

対象学科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科目概要	①トップアスリートを育てるために ②トップアスリートの育成・強化の方法とその評価 ③競技力向上のためのチームマネジメント ④競技力向上の為の情報とその活用
到達目標	

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション	
	2	Ⅲ－9－①	
	3	Ⅲ－9－②	
	4	Ⅲ－9－③	
	5	Ⅲ－9－④	
	6	まとめ	
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備 考	
-----	--

科目名	コーチングⅠ	担当講師	佐野 英朗
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	1
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅰ		
評価方法	授業出席、定期試験による		

対象学科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科目概要	①スポーツ指導者とは ②スポーツ指導者の倫理 ③指導者の心構え・視点 ③世界の舞台を目指すアスリートの発掘・育成の重要性と指導者の役割 ④指導計画の立て方 ⑤スポーツ活動と安全管理
到達目標	

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション・Ⅰ－2－①	
	2	Ⅰ－2－②	
	3	Ⅰ－2－③	
	4	Ⅰ－2－④	
	5	Ⅰ－6－①	
	6	Ⅰ－6－②・まとめ	
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備 考	
-----	--

科目名	スポーツ心理学	担当講師	森 恭
		実務経験	有
履 修 期 間	後期	単 位 数	2
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅱ、Ⅲ		
評 価 方 法	授業出席、定期試験による		

対 象 学 科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対 象 コ ー ス	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科 目 概 要	①スポーツと心 ②スポーツにおける動機付け ③コーチングの心理 ④メンタルマネジメント ⑤指導者のメンタルマネジメント
到 達 目 標	

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション	
	2	Ⅱ－3－①	
	3		
	4	Ⅱ－3－②	
	5		
	6	Ⅱ－3－③	
	7		
	8	Ⅲ－6－①	
	9	Ⅲ－6－②	
	10	まとめ	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備 考	
-----	--

科目名	スポーツ医学Ⅰ	担当講師	大滝 弘
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	1
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅰ		
評価方法	授業出席、定期試験による		

対象学科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科目概要	①スポーツと健康 ②スポーツ活動中に多いケガや病気 ③救急処置
到達目標	

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション	
	2	I-4-①	
	3	I-4-②	
	4	I-4-③	
	5	まとめ	
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	スポーツ医学Ⅱ	担当講師	山本 智章 佐野 英朗
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	2
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ		
評価方法	授業出席、定期試験による		

対象学科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科目概要	①アスリートの健康管理 ②アスリートの内科的障害と対策 ③アスリートの外傷・障害と対策 ④アスレチックリハビリテーションとトレーニング計画 ⑤コンディショニングの手法 ⑥ スポーツによる精神障害と対策 ⑦特殊環境下での対応 ⑧ドーピング防止
到達目標	

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1 2	オリエンテーション・Ⅲ－10－①（山本）	
	3	Ⅲ－10－②（山本）	
	4	Ⅲ－10－③（山本）	
	5	Ⅲ－10－⑥（山本）	
	6	Ⅲ－10－⑦（山本）	
	7	Ⅲ－10－④（佐野）	
	8	Ⅲ－10－⑤（佐野）	
	9	Ⅲ－10－⑧（山本）	
	10	Ⅲ－10－⑧・まとめ（山本）	
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	スポーツ社会学Ⅰ	担当講師	佐野 英朗
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	0.5
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅰ		
評価方法	授業出席、定期試験による		

対象学科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科目概要	①スポーツの概念と歴史 ②文化としてのスポーツ
到達目標	社会スポーツの理解

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション・Ⅰ－１－①	
	2	Ⅰ－１－②	
	3	まとめ	
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	スポーツ社会学Ⅱ	担当講師	大庭 昌昭
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	1
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅱ		
評価方法	授業出席、定期試験による		

対象学科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科目概要	①社会の中のスポーツ ②我が国のスポーツプロモーション
到達目標	

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション・Ⅱ－1－①	
	2	Ⅱ－1－②	
	3		
	4	まとめ	
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	スポーツ経営学	担当講師	脇野 哲郎
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	1
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅱ		
評価方法	授業出席、定期試験による		

対象学科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科目概要	①総合型地域スポーツクラブの育成と運営 ②スポーツ組織のマネージメントと事業のマーケティング ③スポーツ事業のプロモーション
到達目標	

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション・Ⅱ－4－①	
	2	Ⅱ－4－①	
	3	Ⅱ－4－②	
	4		
	5	Ⅱ－4－③	
	6	まとめ	
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	スポーツ栄養学	担当講師	伊藤 直美
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	1
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目 I		
評価方法	授業出席、定期試験による		

対象学科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科目概要	①スポーツと栄養 ②アスリートの栄養摂取と食生活
到達目標	

	授業回	内 容	テキストページ・項目
科目内容	1	オリエンテーション	
	2	I－5－①	
	3		
	4	Ⅲ－4－①	
	5	まとめ	
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	発育発達論Ⅰ	担当講師	佐野 英朗
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	0.5
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅰ		
評価方法	授業出席、定期試験による		

対象学科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科目概要	①発育発達期の身体的特徴、心理的特長 ②発育発達期に多いケガや病気 ③発育発達期のプログラム
到達目標	

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション・Ⅰ－７－①	
	2	Ⅰ－７－②	
	3	Ⅰ－７－③、まとめ	
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	トレーニング論	担当講師	佐野 英朗
		実務経験	有
履 修 期 間	後期	単 位 数	0.5
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目 I		
評 価 方 法	授業出席、定期試験による		

対 象 学 科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	1
対 象 コ ー ス	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科 目 概 要	①体力とは ②トレーニングの進め方 ③トレーニングの種類
到 達 目 標	

科 目 内 容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション・I－3－①	
	2	I－3－②	
	3	I－3－③・まとめ	
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備 考	
-----	--

科目名	運動生理学	担当講師	牛山 幸彦
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	1
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ		
評価方法	授業出席、定期試験による		

対象学科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科目概要	①運動器のしくみと働き ②呼吸循環器系の働きとエネルギー供給 ③スポーツバイオメカニクスの基礎
到達目標	

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション	
	2	Ⅲ－7－①	
	3	Ⅲ－7－②	
	4	Ⅲ－7－②	
	5	Ⅲ－7－③	
	6	まとめ	
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	スポーツ行政学	担当講師	佐野 英朗
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	0.5
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目 I		
評価方法	授業出席、定期試験による		

対象学科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科目概要	①地域におけるスポーツ振興方策と行政のかかわり ②総合型地域スポーツクラブの必要性和社会的意義 ③地域におけるスポーツクラブとしての「スポーツ少年団」
到達目標	

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション・I－8－①	
	2	I－8－②	
	3	I－8－③・まとめ	
	4		
	5		
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	発育発達論Ⅱ	担当講師	牛山 幸彦
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	1
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅱ		
評価方法	授業出席、定期試験による		

対象学科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科目概要	①中高年者とスポーツ ②女性とスポーツ ③障害者とスポーツ
到達目標	

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション	
	2	Ⅱ－5－①	
	3	Ⅱ－5－②	
	4	Ⅱ－5－③	
	5	まとめ	
	6		
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	コーチングⅡ	担当講師	大庭 昌昭
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	1.5
使用テキスト	公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅱ、Ⅲ		
評価方法	授業出席、定期試験による		

対象学科	アスレティックトレーナー科、スポーツトレーナー科、こどもインストラクター科、バスケットボール総合学科、スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	プロトレーナーコース・スポーツ鍼灸トレーナーコース・パーソナルトレーナーコース・スポーツ栄養トレーナーコース・スポーツマネジメントコース・スポーツ保育士コース・ジュニアスポーツコーチングコース・バスケットボールビジネスコース		

科目概要	①スポーツ事故におけるスポーツ指導者の法的責任 ②スポーツと人権 ③プレーヤーと指導者の望ましい関係 ④ミーティングの方法 ⑤世界を頂点を目指すアスリート育成・強化の在り方と指導者の役割
到達目標	

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション・Ⅱ－2－①	
	2	Ⅱ－2－①	
	3	Ⅱ－2－②	
	4	Ⅲ－2－①	
	5	Ⅲ－2－②	
	6	Ⅲ－2－③	
	7	Ⅲ－2－③・まとめ	
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		
	15		
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	小売業の類型	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	4
使用テキスト	なし		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	販売員として働くにあたって、小売業とは何かを学んでいく。小売業の定義、業態についてなどリテールマーケティング3級の範囲の小売業の類型を学んでいく。		
到達目標	リテールマーケティング3級 合格		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション 小売業とはなにか	
	2	流通における小売業の基本的役割①	
	3	流通における小売業の基本的役割②	
	4	流通における小売業の基本的役割③	
	5	形態別小売業の基本的役割①	
	6	形態別小売業の基本的役割②	
	7	形態別小売業の基本的役割③	
	8	店舗形態別小売業の基本的役割①	
	9	店舗形態別小売業の基本的役割②	
	10	店舗形態別小売業の基本的役割③	
	11	チェーンストアの基本的役割①	
	12	チェーンストアの基本的役割②	
	13	商業集積の基本的役割と仕組み①	
	14	商業集積の基本的役割と仕組み②	
	15	確認テスト	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備 考	
-----	--

科目名	マーチャンダイジング	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	2
使用テキスト	なし		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	リテールマーケティングのマーチャンダイジングの内容。商品について、商品計画、品添え、各業態でのマーチャンダイジング、商品管理の方法などについて学ぶ		
到達目標	リテールマーケティング3級 合格		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション マーチャンダイジングとは	
	2	商品の基本①	
	3	商品の基本②	
	4	マーチャンダイジングの基本①	
	5	マーチャンダイジングの基本②	
	6	マーチャンダイジングの基本③	
	7	商品計画の基本①	
	8	商品計画の基本②	
	9	在庫管理、販売管理の基本①	
	10	在庫管理、販売管理の基本②	
	11	在庫管理、販売管理の基本③	
	12	価格設定、利益について①	
	13	価格設定、利益について②	
	14	価格設定、利益について③	
	15	確認テスト	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備 考	
-----	--

科目名	ストアオペレーション	担当講師	佐藤
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	2
使用テキスト	なし		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	リテールマーケティングのストアオペレーションの内容。ストアオペレーションサイクル、陳列方法、包装の基礎知識について学ぶ。		
到達目標	リテールマーケティング3級 合格		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	ストアオペレーションについて	
	2	ストアオペレーションサイクル①	
	3	ストアオペレーションサイクル②	
	4	受発注システムについて	
	5	メンテナンス業務について	
	6	梱包包装 和式進物について	
	7	模擬問題①	
	8	ディスプレイ器具について	
	9	ディスプレイ販売方法について①	
	10	ディスプレイ販売方法について②	
	11	模擬問題②	
	12	ファッション陳列について	
	13	ストアオペレーション 振り返り	
	14	模擬問題③	
	15	テスト	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備 考	
-----	--

科目名	マーケティング	担当講師	佐藤
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	2
使用テキスト	なし		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	リテールマーケティングのマーケティングの内容。マーケティングの基礎知識、小売業とメーカーの4P、インバウンド、色彩について学ぶ。		
到達目標	リテールマーケティング3級 合格		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	マーケティング 小売業とメーカーの4P理論	
	2	顧客満足経営と顧客維持政策 FSPについて	
	3	商圈と立地条件の基礎知識	
	4	リージョナルプロモーション	
	5	模擬問題①	
	6	インバウンドへの対応について	
	7	3P	
	8	リージョナルプロモーション	
	9	顧客志向の売場作り 照明	
	10	小売業で考える色彩	
	11	過去問題対策	
	12	過去問題対策	
	13	過去問題対策	
	14	過去問題対策	
	15	確認テスト	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	販売経営管理	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	2
使用テキスト	なし		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	リテールマーケティングの販売経営管理の内容。販売員の業務について、法令知識、計数管理、店舗管理についてを学ぶ。		
到達目標	リテールマーケティング3級 合格		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション 販売経営管理とは	
	2	販売員の基本①	
	3	販売員の基本②	
	4	小売業に関する法令①	
	5	小売業に関する法令②	
	6	小売業に関する法令③	
	7	小売業に関する法令④	
	8	計数管理①	
	9	計数管理②	
	10	環境問題①	
	11	環境問題②	
	12	環境問題③	
	13	トレーサビリティ、HACCPについて①	
	14	トレーサビリティ、HACCPについて②	
	15	確認テスト	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	スポーツショップ	担当講師	佐藤
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	なし		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	スポーツ用品店での基礎的に必要な知識の習得と考え方を学ぶ。 商品の販売方法や、商品の流通、店舗用POPの作り方、大型店と専門店の違いを理解し、説明できるようになる。		
到達目標	調べる力をつけ発表力とコミュニケーション力の向上		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	販売員に必要な身だしなみについて	
	2	大型店と専門店の店舗分布について	
	3	商品販売と年間スケジュールの重要性について	
	4	大型店の商品販売方法 売り方について	
	5	専門店の商品販売方法 売り方について	
	6	商品の流通について	
	7	販売員に必要な基礎知識	
	8	販売員の仕事の流れ	
	9	実技 包装の仕方①	
	10	実技 包装の仕方②	
	11	POPの必要性について	
	12	POPの作り方	
	13	POP作成 おすすめの商品①	
	14	POP作成 おすすめの商品②	
	15	テスト 包装の仕方	
	16	前期の振り返り	
	17	接客について	
	18	季節商品の商品研究と接客ロープレ①	
	19	季節商品の商品研究と接客ロープレ②	
	20	定番商品の商品研究と接客ロープレ①	
	21	定番商品の商品研究と接客ロープレ②	
	22	来店促進と購買促進について	
	23	来店促進の為にチラシ作り 立案&企画	
	24	来店促進の為にチラシ作り 作成①	
	25	来店促進の為にチラシ作り 作成②	
	26	来店促進の為にチラシ作り 発表	
	27	レイアウトの基礎知識	
	28	年間スケジュールの重要性	
	29	年間スケジュールから見るレイアウトを考える	
	30	テスト 接客ロープレ	

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	SDGs I	担当講師	後藤
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	2
使用テキスト	世界で一番素敵なSDGsの教室		
評価方法	出席率60%・授業態度20%・グループ発表20%		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	SDGsの基礎を学び、これからの重要性・世界の現状を知り自分達に何ができるのかを考え発表・実践に繋げる。		
到達目標	途上国への寄付活動・チーム別によるSDGsアイデア発表会の実施		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	授業内容説明・目的の説明・グループ分け・SDGsの基礎説明	
	2	世界におけるSDGsの取り組み現状・途上国の現状	
	3	各グループにて一つの目標を決め問題解決のためのアイデア構築作業開始	
	4	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	5	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	6	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	7	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	8	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	9	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	10	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	11	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	12	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	13	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	14	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	15	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	16	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	17	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	18	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	19	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	20	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	21	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	22	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	23	アイデアレポート提出	
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	サービス接客検定対策	担当講師	佐藤
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	サービス接客検定テキスト		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	検定合格に向けての対策授業 様々な業種を題材にしてお客様への対応の仕方を学んでいく		
到達目標	サービス接客検定3級合格		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	サービス接客検定対策①	
	2	サービス接客検定対策②	
	3	サービス接客検定対策③	
	4	サービス接客検定対策④	
	5	サービス接客検定対策⑤	
	6	サービス接客検定対策⑥	
	7	サービス接客検定対策⑦	
	8	サービス接客検定対策⑧	
	9	サービス接客検定対策⑨	
	10	サービス接客検定対策⑩	
	11	サービス接客検定対策⑪	
	12	サービス接客検定対策⑫	
	13	サービス接客検定対策⑬	
	14	サービス接客検定対策⑭	
	15	確認テスト	
	16	サービス接客検定対策⑮	
	17	サービス接客検定対策⑯	
	18	サービス接客検定対策⑰	
	19	サービス接客検定対策⑱	
	20	サービス接客検定対策⑲	
	21	サービス接客検定対策⑳	
	22	サービス接客検定対策㉑	
	23	サービス接客検定対策㉒	
	24	サービス接客検定対策㉓	
	25	サービス接客検定対策㉔	
	26	サービス接客検定対策㉕	
	27	サービス接客検定対策㉖	
	28	サービス接客検定対策㉗	
	29	サービス接客検定対策㉘	
	30	確認テスト	

備考	
----	--

科目名	ショップ研究	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	2
使用テキスト	無し		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	スポーツショップの種類、大型店、スペシャリティストア、ブランドショップなどについて理解を深める		
到達目標	業務内容を知り実践する		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション	
	2	店舗の種類について①	
	3	店舗の種類について②	
	4	店舗の種類について③	
	5	店舗の種類について④	
	6	大型店	
	7	専門店	
	8	ショップ見学準備①	
	9	ショップ見学①	
	10	フィードバック①	
	11	プレゼンテーション①	
	12	ショップ見学準備②	
	13	ショップ見学②	
	14	フィードバック②	
	15	プレゼンテーション②	
	16	ショップ見学準備③	
	17	ショップ見学③	
	18	フィードバック③	
	19	プレゼンテーション③	
	20	ショップ見学準備④	
	21	ショップ見学④	
	22	フィードバック④	
	23	プレゼンテーション④	
	24	ショップ見学準備⑤	
	25	ショップ見学⑤	
	26	フィードバック⑤	
	27	プレゼンテーション⑤	
	28	ブランドショップ①	
	29	ブランドショップ②	
	30	確認テスト	

備 考	
-----	--

科目名	ヘルスケアビジネス	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	無し		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	健康産業について学ぶ。人の身体、トレーニング方法、コンディショニング方法などについての知識を得て、商品の提案に役立てるだけでなく、様々なアドバイスが出来るようになる		
到達目標	人の身体について理解し、なぜその商品が良いのか提案できる		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション 内容説明	
	2	足関節 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ①	
	3	足関節 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ②	
	4	足関節 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ③	
	5	膝関節 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ①	
	6	膝関節 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ②	
	7	膝関節 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ③	
	8	股関節 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ①	
	9	股関節 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ②	
	10	股関節 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ③	
	11	脊柱 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ①	
	12	脊柱 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ②	
	13	脊柱 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ③	
	14	テスト	
	15	クロージング	
	16	前期振り返り	
	17	肩 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ①	
	18	肩 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ②	
	19	肩 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ③	
	20	肘 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ①	
	21	肘 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ②	
	22	手 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ①	
	23	手 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ②	
	24	頭部、頸部 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ①	
	25	頭部、頸部 機能解剖、怪我の種類、トレーニング方法、バイメカ②	
	26	ケーススタディ① お客様に合わせた提案を考える	
	27	ケーススタディ②	
	28	ケーススタディ③	
	29	ケーススタディ④	
	30	テスト	

備 考	
-----	--

科目名	商品研究Ⅰ・Ⅱ	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	無し		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1.2
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	最新のスポーツ用品について調べ、プレゼンテーションを行う。フィードバックも合わせて行い、調べる力、伝える力を身に付ける		
到達目標	希望することに対して商品の提案が出来る		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション 内容説明	
	2	ランニングシューズ研究①	
	3	ランニングシューズ研究②	
	4	プレゼンテーション①	
	5	フィードバック①	
	6	サッカー用品研究①	
	7	サッカー用品研究②	
	8	プレゼンテーション②	
	9	フィードバック②	
	10	野球用品研究①	
	11	野球用品研究②	
	12	プレゼンテーション③	
	13	フィードバック③	
	14	テスト	
	15	クロージング	
	16	前期振り返り	
	17	バスケ用品研究①	
	18	バスケ用品研究②	
	19	プレゼンテーション④	
	20	フィードバック④	
	21	ラケット用品研究①	
	22	ラケット用品研究②	
	23	プレゼンテーション⑤	
	24	フィードバック⑤	
	25	トレッキング用品研究①	
	26	トレッキング用品研究②	
	27	プレゼンテーション③	
	28	ケーススタディ①	
	29	ケーススタディ②	
	30	テスト	

備 考	
-----	--

科目名	スポーツプロダクトⅠ・Ⅱ	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	無し		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1.2
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	スポーツで使用するプロダクトの基礎知識を学ぶ		
到達目標	希望することに対して商品の提案が出来る		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション 内容説明	
	2	スポーツシューズの基本①	
	3	スポーツシューズの基本②	
	4	ランニング	
	5	ランニング	
	6	野球	
	7	野球	
	8	野球	
	9	サッカー	
	10	サッカー	
	11	サッカー	
	12	バスケ	
	13	バスケ	
	14	ラケット	
	15	ラケット	
	16	前期振り返り	
	17	トレッキング	
	18	トレッキング	
	19	トレッキング	
	20	キャンプ	
	21	キャンプ	
	22	キャンプ	
	23	ゴルフ	
	24	ゴルフ	
	25	ヨコノリ系	
	26	ヨコノリ系	
	27	ウインタースポーツ	
	28	ウインタースポーツ	
	29	テスト	
	30	クロージング	

備 考	
-----	--

科目名	スポーツセールスⅠ・Ⅱ	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	無し		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1.2
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	商品の売り方、訴求の仕方について学ぶ。具体的な接客の方法を経験する		
到達目標	商品を販売する為の商品計画、接客について理解できる		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション 内容説明	
	2	シューフィッティング①	
	3	シューフィッティング②	
	4	シューフィッティング③	
	5	サイズ計測①	
	6	サイズ計測②	
	7	サイズ計測③	
	8	足型計測①	
	9	足型計測②	
	10	足型計測③	
	11	ヒアリングについて①	
	12	ヒアリングについて②	
	13	ヒアリングについて③	
	14	テスト	
	15	前期のまとめ	
	16	クロージング方法①	
	17	クロージング方法②	
	18	クロージング方法③	
	19	社会与件について①	
	20	社会与件について②	
	21	社会与件について③	
	22	OJT①	
	23	OJT②	
	24	OJT③	
	25	OJT④	
	26	販売計画について①	
	27	販売計画について②	
	28	販売計画について③	
	29	テスト	
	30	クロージング	

備 考	
-----	--

科目名	ショップレイアウト	担当講師	佐藤
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト			
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	ショップレイアウトコース		

科目概要	レイアウトの基本知識を身につけ、考え、実践する。季節感、商品軸、カテゴリー軸、ゴールデンライン、POP作成を学ぶ。		
到達目標	季節と商品からレイアウトを考え変更することができる		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	レイアウトの基本知識	
	2	売場づくりの基本知識	
	3	スパン効率について	
	4	装飾について	
	5	商品単品POP作成①	
	6	商品単品POP作成②	
	7	商品単品POP作成と貼り付け	
	8	ゴールデンラインについて	
	9	陳列方法について	
	10	レイアウト準備① テーマ決め レイアウト図作成	
	11	レイアウト準備② POP類作成	
	12	レイアウト準備③ POP類作成	
	13	レイアウト完成	
	14	フィードバック	
	15	クロージング	
	16	秋をイメージしたレイアウト準備①	
	17	秋をイメージしたレイアウト準備②	
	18	秋をイメージしたレイアウト準備③	
	19	秋をイメージしたレイアウト完成	
	20	年間イベントについて	
	21	冬をイメージしたレイアウト準備①	
	22	冬をイメージしたレイアウト準備②	
	23	冬をイメージしたレイアウト準備③	
	24	レイアウト完成	
	25	カテゴリーをイメージしたレイアウト準備①	
	26	カテゴリーをイメージしたレイアウト準備②	
	27	カテゴリーをイメージしたレイアウト準備③	
	28	レイアウト完成	
	29	装飾と整理整頓清掃	
	30	クロージング	

備 考	
-----	--

科目名	カラー研究	担当講師	佐藤
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	色彩検定公式テキスト		
評価方法	出席、授業態度、テストで評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	色彩検定合格に向けた対策授業 色彩基礎知識とカラーの効果的組合せを学ぶ。		
到達目標	色彩検定3級合格		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オープニング 色彩検定とるに当たり	
	2	色のはたらき	
	3	光と色 色はなぜ見えるのか？	
	4	目の仕組み 照明と色の見え方	
	5	混色	
	6	色の分類と三属性	
	7	PCCS 色相	
	8	PCCS 明度	
	9	PCCS 彩度	
	10	PCCS 等色相面 色立体	
	11	色彩心理 色の心理効果	
	12	色の視覚効果	
	13	色彩調和 色相と配色	
	14	色彩調和 色相と配色	
	15	テスト	
	16	色彩調和 トーンと配色	
	17	色相とトーンを組み合わせた配色	
	18	配色の基本的な技法	
	19	配色イメージ	
	20	ファッションと色彩	
	21	インテリアと色彩	
	22	慣用色名	
	23	検定に向けた過去問題	
	24	検定に向けた過去問題	
	25	検定に向けた過去問題	
	26	検定に向けた過去問題	
	27	検定に向けた過去問題	
	28	検定に向けた過去問題	
	29	検定に向けた過去問題	
	30	検定に向けた過去問題	

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	ショップ演習	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	4
使用テキスト	無し		
評価方法	出席、授業態度		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	シューズクリーニングの実践。プロモーション方法、クリーニングのレベルアップ。		
到達目標	スポーツ用品店での業務を理解し、実践できる		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション	
	2	シューズショップ計画①	
	3	シューズショップ計画②	
	4	プロモーション方法①	
	5	プロモーション方法②	
	6	プロモーション方法③	
	7	シューズケア①	
	8	シューズケア②	
	9	シューズケア③	
	10	シューズショップ運営①	
	11	シューズショップ運営②	
	12	シューズショップ運営③	
	13	シューズショップ運営④	
	14	シューズショップ運営⑤	
	15	クロージング	
	16	前期の振り返り	
	17	プロモーション方法④	
	18	プロモーション方法⑤	
	19	シューズショップ運営⑥	
	20	シューズショップ運営⑦	
	21	シューズショップ運営⑧	
	22	シューズショップ運営⑨	
	23	シューズショップ運営⑩	
	24	シューズショップ運営⑪	
	25	シューズショップ運営⑫	
	26	シューズショップ運営⑬	
	27	シューズショップ運営⑭	
	28	シューズショップ運営⑮	
	29	シューズショップ運営⑯	
	30	クロージング	

備考	
----	--

科目名	会計論Ⅰ・Ⅱ	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	前期：Ⅰ 後期：Ⅱ	単位数	4
使用テキスト	全経簿記能力検定試験 公式問題集3級		
評価方法	出席、授業態度、定期試験、課題		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	スポーツマネジメントコース		

科目概要	資金管理を学ぶことの重要性を理解させ、経理の基礎知識の習得、資金の多面的な見方を学び全経簿記3級の取得を目指す。		
到達目標	検定目標100%		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	導入 簿記とは 身の回りのお金について	
	2	身の回りの簿記	Chapter1
	3	仕訳と転記 決算の手続き	Chapter2,3
	4	現金と当座預金	Chapter4
	5	商品売買	Chapter5
	6	売上原価対立法	Chapter5
	7	その他費用と収益 手形	Chapter6,7
	8	その他債権債務	Chapter8
	9	現金過不足 小口現金	Chapter9
	10	税金・引出金 有価証券と有形固定資産	Chapter10,11
	11	株式の発行	Chapter12
	12	決算の手続き	Chapter13
	13	精算表・財務諸表	Chapter14
	14	伝票会計・試算表	Chapter15
	15	まとめ	
	16	過去問演習	
	17	対策演習	
	18	過去問演習	
	19	対策演習	
	20	過去問演習	
	21	対策演習	
	22	過去問演習	
	23	対策演習	
	24	過去問演習	
	25	対策演習	
	26	過去問演習	
	27	対策演習	
	28	過去問演習	
	29	対策演習	
	30	過去問演習	

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	プロスポーツビジネス論	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	2
使用テキスト	配布資料		
評価方法	授業態度・出欠・提出物		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	スポーツマネジメントコース		

科目概要	新潟のプロスポーツチームアルビレックスのスタッフよりそれぞれのチームで行っているスポーツビジネスを学ぶ。(競技特性・チーム規模等様々な角度で違いを知る。)		
到達目標	各アルビレックスの事業の違いや様々なスポーツビジネスを理解すること。		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	アルビレックス新潟 歴史・組織体制・会社の規模	
	2	アルビレックス新潟 集客戦略とイベント企画	
	3	アルビレックス新潟 育成普及部のビジョンとあり方	
	4	新潟アルビレックスBB チーム立ち上げから現在	
	5	新潟アルビレックスBBラビッツの概要と今後のビジョンについて	
	6	新潟アルビレックスBB スクール事業の現在	
	7	新潟アルビレックスBC 広報戦略 地域貢献活動	
	8	新潟アルビレックスBC 野球塾	
	9	アルビレックスチアリーダーズ トップチームとスクール事業の現在	
	10	アルビレックスチアリーダーズ チームの遍歴	
	11	新潟アルビレックスRC スクール事業の現在と今後	
	12	新潟アルビレックスRC これからのスポーツビジネスとは	
	13	新潟アルビレックスレディース チームの立ち上げから現在	
	14	新潟アルビレックスレディース WEリーグのビジネスとは	
	15	デンカビッグスワンスタジアム 施設管理ビジネスとは	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	スポーツメディア論Ⅰ・Ⅱ	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	前期：Ⅰ 後期：Ⅱ	単位数	4
使用テキスト	配布資料		
評価方法	出席状況と授業態度及び、課題の提出を総合して評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	スポーツマネジメントコース		

科目概要	座学として、メディアの変遷や現代におけるメディアの役割等を学び、実践的に媒体を運用しその意義について学んでいく。特にSNSなどのWEBメディアを中心に、メディアによる集客を学び実践していくことで、自身が人を集める挑戦をする。		
到達目標	メディアの影響力の理解と発信力・表現力を身に付ける		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	メディアとは	
	2	メディアの重要性	
	3	メディアリテラシー①	
	4	メディアリテラシー②	
	5	WEBコンテンツの種類	
	6	Instagram運用	
	7	Instagram運用 各目討論＆発表	
	8	Instagram投稿作成	
	9	Twitter運用	
	10	Twitter運用 各目討論＆発表	
	11	Twitter運用開始	
	12	note PV向上させるために	
	13	WEBマーケティングとは？	
	14	ネット広告を研究してみよう	
	15	各スポーツ業界のWEBコンテンツの取り組み	
	16	前期振り返り	
	17	SNS運用における反省点とフィードバック	
	18	SNS運用における反省点とフィードバック②	
	19	動画コンテンツ	
	20	動画コンテンツについて各自発表	
	21	動画コンテンツ作成①	
	22	動画コンテンツ作成②	
	23	SNS運用とWEBコンテンツ作成①	
	24	SNS運用とWEBコンテンツ作成②	
	25	SNS運用とWEBコンテンツ作成③	
	26	SNS運用とWEBコンテンツ作成④	
	27	SNS運用とWEBコンテンツ作成⑤	
	28	SNS運用とWEBコンテンツ作成⑥	
	29	SNS運用とWEBコンテンツ作成⑦	
	30	授業の振り返りと評価	

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	アルビレックス演習Ⅰ・Ⅱ	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	前期：Ⅰ 後期：Ⅱ	単位数	4
使用テキスト			
評価方法	出席状況と授業態度及び、課題の提出を総合して評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	スポーツマネジメントコース		

科目概要	様々なアルビレックスのホームゲームに関する取り組みやビジネスを事前に研究し、また現場で経験したことをフィードバックし、次のためにブラッシュアップすることで現場力を高めていく。
到達目標	様々な現場やビジネスへの取り組みの理解と知識の習得

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	アルビレックスレティース現場実習①事前学習	
	2	アルビレックスレティース現場実習① フィードバック	
	3	アルビレックスレティース現場実②事前学習	
	4	アルビレックスレティース現場実習② フィードバック	
	5	アルビレックスレティース現場実習 比較フィードバック	
	6	アルビレックスBC現場実習①事前学習	
	7	アルビレックスBC現場実習① フィードバック	
	8	アルビレックスBC現場実習②事前学習	
	9	アルビレックスBC現場実習② フィードバック	
	10	アルビレックスBC現場実習 比較フィードバック	
	11	アルビレックス新潟現場実習①事前学習	
	12	アルビレックス新潟現場実習① フィードバック	
	13	アルビレックス新潟現場実習②事前学習	
	14	アルビレックス新潟現場実習② フィードバック	
	15	アルビレックス新潟現場実習 比較フィードバック	
	16	アルビレックス新潟現場実習①事前学習	
	17	アルビレックス新潟現場実習① フィードバック	
	18	アルビレックス新潟現場実習②事前学習	
	19	アルビレックス新潟現場実習② フィードバック	
	20	アルビレックス新潟現場実習 比較フィードバック	
	21	アルビレックスBB現場実習①事前学習	
	22	アルビレックスBB現場実習① フィードバック	
	23	アルビレックスBB現場実習②事前学習	
	24	アルビレックスBB現場実習② フィードバック	
	25	アルビレックスBB現場実習 比較フィードバック	
	26	アルビレックスレティース現場実習①事前学習	
	27	アルビレックスレティース現場実習① フィードバック	
	28	アルビレックスレティース現場実習②事前学習	
	29	アルビレックスレティース現場実習② フィードバック	
	30	アルビレックスレティース現場実習 比較フィードバック	

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	イベント企画Ⅰ・Ⅱ	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	前期：Ⅰ 後期：Ⅱ	単位数	4
使用テキスト	イベント検定公式テキスト		
評価方法	出席状況と授業態度及びテストを総合して評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	スポーツマネジメントコース		

科目概要	イベント検定を通して、安全で快適な「イベント」を制作する力を培うだけではなく、「イベント」の社会的意義、社旗的責任のあり方など、「イベント」の全体像を知り、イベント検定の合格を目指す。		
到達目標	イベントに対する理解や知識習得		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション	
	2	イベントを企画することの意義	
	3	イベントの概念と分類①	2～
	4	イベントの概念と分類②	～11
	5	イベントの歴史 ①	12～
	6	イベントの歴史 ②	～25
	7	メディアとしてのイベント ①	26～
	8	メディアとしてのイベント ②	
	9	メディアとしてのイベント ③	～35
	10	イベントの企画 ①	36～
	11	イベントの企画 ②	～49
	12	イベントの計画 ①	50～
	13	イベント企画所とプレゼンテーション	62～71
	14	試験対策	
	15	試験	
	16	イベントの制作推進と管理	72～83
	17	イベントの会場制作	84～89
	18	イベントのプログラム制作	90～97
	19	イベントの告知・集客 ①②	98～～107
	20	イベント運営の全体像 ①	108～
	21	イベント運営の全体像 ②	～115
	22	イベント運営業務のポイント ①	116～
	23	イベント運営業務のポイント ②	～127
	24	リスクマネジメントと安全管理 ①	128～137
	25	リスクマネジメントと安全管理 ②	138～159
	26	ユニバーサルイベント	160～173
	27	検定対策	
	28	検定対策	
	29	検定対策	
	30	試験	

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	スポーツビジネス研究Ⅰ・Ⅱ	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	前期：Ⅰ 後期：Ⅱ	単位数	18
使用テキスト	配布資料		
評価方法	出席状況と授業態度及び、課題の提出を総合して評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1.2
対象コース	スポーツマネジメントコース		

科目概要	スポーツビジネスとは何なのかまず理解し、自身のスポーツに対する価値観を広げる。そしてスポーツ業界に必要とされる能力や知識は何なのか考え、新たな発想や展開を企画しプレゼンテーション方法を学ぶと共に、プロスポーツチームへの就職を意識付けしていく。		
到達目標	プロスポーツ業界のビジネスを理解しプロクラブへの就職を意識させる。		

科目内容	授業回	内 容	テキスト・ページ・項目
	1	ガイダンス	
	2	レポート、報告書の書き方 名刺の作成 ビジスマナー	
	3	スポーツビジネスとは？	
	4	スポーツに関わる仕事とは？	
	5	スポーツ業界に入るために	
	6	広報演習①	
	7	広報演習②	
	8	マーケティングの本質①	
	9	マーケティングの本質②	
	10	サッカービジネスとは？	
	11	アルビレックス新潟のマーケティングの目的と内容	
	12	野球ビジネスとは？	
	13	野球ビジネスのマーケティングの目的と内容	
	14	バスケットビジネスとは？	
	15	アルビレックスBBのマーケティングの目的と内容	
	16	前期の振り返り	
	17	チケット販売におけるプロモーション企画①	
	18	チケット販売におけるプロモーション企画②	
	19	スポンサービジネスにおけるプロモーション企画①	
	20	スポンサービジネスにおけるプロモーション企画②	
	21	イベントにおけるプロモーション企画①	
	22	イベントにおけるプロモーション企画②	
	23	MDにおけるプロモーション企画①	
	24	MDにおけるプロモーション企画②	
	25	効果的なプレゼン研究①	
	26	効果的なプレゼン研究②	
	27	市場調査 企画立案①	
	28	市場調査 企画立案①	
	29	まとめ①	
	30	まとめ②	

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	試合運営実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	前期：Ⅰ・Ⅲ 後期：Ⅱ・Ⅳ	単位数	10
使用テキスト	配布資料 日経新聞		
評価方法	出席状況、授業態度、課題レポート		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1・2
対象コース	スポーツマネジメントコース		

科目概要	様々なスポーツイベントやプロスポーツ現場での運営を行い、運営に必要な基本的なスキルの習得と即戦力の育成を目的とする。イベント企画、会場準備、運営計画の策定、選手の受け入れや案内、観客の受け入れや案内、安全対策、表彰式の運営などを実践的に学ぶ。		
到達目標	スポーツイベントでの運営スキルの習得と理解		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	カナール杯 運営 オリエンテーション	
	2	カナール杯 運営準備	
	3	カナール杯運営	
	4	親高ふれあいマラソン 運営準備	
	5	親高ふれあいマラソン 運営	
	6	アルビレックス新潟 ホームゲーム① 運営準備	
	7	アルビレックス新潟 ホームゲーム① 運営	
	8	アルビレックス新潟レディース ホームゲーム① 運営準備	
	9	アルビレックス新潟レディース ホームゲーム① 運営	
	10	アルビレックス新潟 ホームゲーム② 運営準備	
	11	アルビレックス新潟 ホームゲーム② 運営	
	12	アルビレックス新潟レディース ホームゲーム② 運営準備	
	13	アルビレックス新潟レディース ホームゲーム② 運営	
	14	アルビレックス新潟 ホームゲーム③ 運営準備	
	15	アルビレックス新潟 ホームゲーム③ 運営	
	16	アルビレックス新潟 ホームゲーム④ 運営準備	
	17	アルビレックス新潟 ホームゲーム④ 運営	
	18	アスレックスチャレンジカップ 運営準備	
	19	アスレックスチャレンジカップ 運営	
	20	新潟シティマラソン 運営準備	
	21	新潟シティマラソン 運営	
	22	アルビレックス新潟 ホームゲーム⑤ 運営準備	
	23	アルビレックス新潟 ホームゲーム⑤ 運営	
	24	アルビレックス新潟 ホームゲーム⑥ 運営準備	
	25	アルビレックス新潟 ホームゲーム⑥ 運営	
	26	アルビレックスBB ホームゲーム① 運営準備	
	27	アルビレックスBB ホームゲーム① 運営	
	28	アルビレックスBB ホームゲーム② 運営準備	
	29	アルビレックスBB ホームゲーム② 運営	
	30	まとめ	

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	スポーツイベント検定対策Ⅰ・Ⅱ	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	前期：Ⅰ 後期：Ⅱ	単位数	4
使用テキスト	スポーツイベントで社会を元気に(検定テキスト)		
評価方法	出席状況と授業態度及びテストを総合して評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	スポーツマネジメントコース		

科目概要	1年次に取得したイベント検定を基礎とし、スポーツに特化したイベントの特徴を踏まえ、学んでいき、スポーツイベント検定取得を目指す。		
到達目標	取得検定合格率100%		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	ガイダンス	
	2	第1節「スポーツイベントの概要」	
	3	第1節「スポーツイベントの概要」	
	4	第2節「スポーツイベントの変遷」	
	5	第3節「スポーツイベントの経済性」	
	6	第4節「パートナーシップとスポンサー契約」	
	7	第5節「スポーツイベントのブランディング」	
	8	第5節「スポーツイベントのブランディング」	
	9	第6節「スポーツイベントの基本構造」	
	10	第6節「スポーツイベントの基本構造」	
	11	第7節「スポーツイベントのプランニング」	
	12	第7節「スポーツイベントのプランニング」	
	13	第8節「スポーツイベントとプロジェクトマネジメント-業務管理」	
	14	試験対策	
	15	試験	
	16	第9節「スポーツイベントとプロジェクトマネジメント-リスク管理」	
	17	第9節「スポーツイベントとプロジェクトマネジメント-リスク管理」	
	18	第10節「スポーツボランティア」	
	19	第11節「国際大会における通訳ボランティア」	
	20	第12節「スポーツイベントの多様性（障害者スポーツ）」	
	21	第13節「スポーツイベントの多様性（ユニバーサルスポーツ）」	
	22	第14節「スポーツイベントの波及効果」	
	23	第15節「スポーツイベントのサステナビリティ（持続可能性）」	
	24	まとめ1	
	25	まとめ2	
	26	検定対策1	
	27	検定対策2	
	28	検定対策3	
	29	検定対策4	
	30	検定	

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	アシスタントマネージャー対策Ⅰ・Ⅱ	担当講師	二宮
		実務経験	有
履修期間	前期・後期	単位数	4
使用テキスト	公認アシスタントマネージャー養成テキスト		
評価方法	出席状況、授業態度、定期評価		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	スポーツマネジメントコース		

科目概要	日本の「スポーツ基本計画」では「各市町村に少なくとも1つは総合型地域スポーツクラブが育成されることを目指す」とされており、この目標に向け今後もクラブ数は増加すると予想される。マネジメントに関する専門的な知識を身に付け、クラブマネジメントの諸活動をサポートできる人材を養成する。
到達目標	取得検定100%

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	ガイダンス	
	2	事業の背景と理念(テキスト「はじめに」部分)	
	3	地域スポーツクラブを取り巻く環境の変化	
	4	スポーツ基本法とスポーツ基本計画	
	5	総合型地域スポーツクラブを取り巻く環境	
	6	総合型地域スポーツクラブ・マネジメントの仕組み	
	7	クラブマネージャー・アシスタントマネージャーとは	
	8	クラブマネージャー・アシスタントマネージャーの位置づけ	
	9	クラブマネージャー・アシスタントマネージャーに求められる能力	
	10	ロジカルシンキング・コミュニケーション・マーケティング	
	11	経営戦略・人・組織のマネジメント能力	
	12	施設の管理と運営	
	13	ホスピタリティ	
	14	スポーツクラブの安全管理(リスクマネジメント)	
	15	財務	
	16	オリエンテーション	
	17	クラブの創設	
	18	自主運営に必要な条件	
	19	顧客とスタッフの定義	
	20	NPO法人格の取得手続	
	21	活動拠点の確保	
	22	財源の確保	
	23	事例クラブ紹介①	
	24	事例クラブ紹介②	
	25	事例クラブ紹介③	
	26	事業計画書(ビジネスプラン)の作成と評価①	
	27	事業計画書(ビジネスプラン)の作成と評価②	
	28	事業計画書(ビジネスプラン)の作成と評価③	
	29	事業計画書(ビジネスプラン)の作成と評価④	
	30	テスト	

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	現場フィードバック	担当講師	雙田・佐藤・二宮
		実務経験	有
履修期間	前期 後期	単位数	2
使用テキスト	なし		
評価方法	提出物、出席率、授業態度で総合的に評価		

対象学科	スポーツビジネス科、スポーツ用品メンテナンス科	対象学年	2
対象コース	ショップビジネスコース・スポーツマネジメントコース・リペアマスターコース・シューズマスターコース		

科目概要	現場実習で実施した業務内容を報告。それに対してのフィードバックを担当講師から質問やアドバイスをしていく。		
到達目標	各自自信を持って業務が行えるようになる		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション	
	2	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	3	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	4	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	5	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	6	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	7	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	8	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	9	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	10	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	11	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	12	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	13	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	14	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	15	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	16	後期現場実習に向けての準備	
	17	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	18	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	19	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	20	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	21	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	22	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	23	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	24	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	25	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	26	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	27	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	28	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	29	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	
	30	実習内容の報告・アドバイスなどのフィードバック	

備考	対面授業のみ
----	--------

科目名	コンディショニング	担当講師	雙田
		実務経験	有
履修期間	通年	単位数	2
使用テキスト	無し		
評価方法	出席、授業態度		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	1
対象コース	ショップビジネスコース		

科目概要	ウエイトトレーニング、マシントレーニング、自重トレーニング、ストレッチ、セルフケアの方法		
到達目標	コンディショニング方法を知り、実践する		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション	
	2	模擬問題	
	3	マシントレーニング②	
	4	マシントレーニング③	
	5	ウエイトトレーニング①	
	6	ウエイトトレーニング②	
	7	ウエイトトレーニング③	
	8	自重トレーニング①	
	9	自重トレーニング②	
	10	自重トレーニング③	
	11	ストレッチ①	
	12	ストレッチ②	
	13	セルフケア①	
	14	セルフケア②	
	15	クロージング	
	16	前期の振り返り	
	17	マシントレーニング④	
	18	マシントレーニング⑤	
	19	マシントレーニング⑥	
	20	ウエイトトレーニング④	
	21	ウエイトトレーニング⑤	
	22	ウエイトトレーニング⑥	
	23	自重トレーニング④	
	24	自重トレーニング⑤	
	25	自重トレーニング⑥	
	26	ストレッチ③	
	27	ストレッチ④	
	28	セルフケア③	
	29	セルフケア④	
	30	クロージング	

備 考	
-----	--

科目名	文章適性Ⅰ	担当講師	後藤
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	0.5
使用テキスト	問題プリント・実務教育出版適性問題		
評価方法	出席率・授業姿勢70%・毎回課題30%		

対象学科	消防・警察公務員学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	現代文における、要旨把握・内容把握・文章整序・空欄補充		
到達目標	解法ポイントの理解・定着		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	文章理解説明	
	2	現代文課題No.1	適性問題No.1 別途過去問プリント
	3	現代文課題No.2	適性問題No.2 別途過去問プリント
	4	現代文課題No.3	適性問題No.3 別途過去問プリント
	5	現代文課題No.4	適性問題No.4 別途過去問プリント
	6	現代文課題No.5	適性問題No.5 別途過去問プリント
	7	現代文課題No.6	適性問題No.6 別途過去問プリント
	8	現代文課題No.7	適性問題No.7 別途過去問プリント
	9	現代文課題No.8	適性問題No.8 別途過去問プリント
	10	現代文課題No.9	適性問題No.9 別途過去問プリント
	11	現代文課題No.10	適性問題No.10 別途過去問プリント
	12	現代文課題No.11	適性問題No.11 別途過去問プリント
	13	現代文課題No.12	適性問題No.12 別途過去問プリント
	14	現代文課題No.13	適性問題No.13 別途過去問プリント
	15	現代文課題No.14	適性問題No.14 別途過去問プリント
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	作文対策Ⅰ	担当講師	後藤
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	0.5
使用テキスト			
評価方法	出席率・授業姿勢70%・毎回課題30%		

対象学科	消防・警察公務員学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	公安系試験合格に向けた作文の書き方理解・テーマに沿って作文(800字原稿)
到達目標	指定文字数の8割以上、誤字脱字なし、テーマに即した内容

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	作文授業説明→学生時代に印象に残っていることは？	
	2	チームワークに一番重要なことは？	
	3	ルールを守ることはなぜ必要なのか？	
	4	住民の暮らしを守るため、消防士(警察官)として心がけるべきことは何か。	
	5	職場内で先輩や同僚とコミュニケーションを図るうえで大切なことは何か。	
	6	10年後の自分はどうなっていたいか。	
	7	目の前で未成年の友人が煙草を吸っています。あなたはどうか対応しますか。	
	8	社会人の一員として最も大切だと思うこと。	
	9	信頼される公務員とはどのような職員で、そのために自分に何が必要か。	
	10	今、自分が変わらなければいけないと思う点はどこか？	
	11	自分が生活する地域の改善点とその理由。	
	12	あなたが一番努力していること。	
	13	これまで生きてきた中で最も心に残っている言葉について述べなさい。	
	14	私が考える「大人」とは。	
	15	公務員として活かしたい自分の長所。	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	公務員試験対策Ⅰ	担当講師	後藤
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	5
使用テキスト	実務教育出版 学内模試		
評価方法	出席率・授業姿勢70%・毎回得点30%		

対象学科	消防・警察公務員学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	公務員試験模擬試験(解説授業含む)		
到達目標	全14回学内模試:平均点20点以上		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	模擬試験説明→学内模試第1回	
	2	学内模試第2回	専用問題・解答用紙
	3	学内模試第3回	専用問題・解答用紙
	4	学内模試第4回	専用問題・解答用紙
	5	学内模試第5回	専用問題・解答用紙
	6	学内模試第6回	専用問題・解答用紙
	7	学内模試第7回	専用問題・解答用紙
	8	学内模試第8回	専用問題・解答用紙
	9	学内模試第9回	専用問題・解答用紙
	10	学内模試第10回	専用問題・解答用紙
	11	学内模試第11回	専用問題・解答用紙
	12	学内模試第12回	専用問題・解答用紙
	13	学内模試第13回	専用問題・解答用紙
	14	学内模試第14回	専用問題・解答用紙
	15	公開模試1回	専用問題・解答用紙
	16	公開模試2回	専用問題・解答用紙
	17	模試解説・復習	
	18	模試解説・復習	
	19	模試解説・復習	
	20	模試解説・復習	
	21	模試解説・復習	
	22	模試解説・復習	
	23	模試解説・復習	
	24	模試解説・復習	
	25	模試解説・復習	
	26	模試解説・復習	
	27	模試解説・復習	
	28	模試解説・復習	
	29	模試解説・復習	
	30	模試解説・復習	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	公務員試験対策Ⅱ	担当講師	後藤
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	6
使用テキスト	ウイネット校内・統一模試・その他過去問模試		
評価方法	出席率・授業姿勢70%・毎回得点30%		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	公務員試験模擬試験(解説授業含む)
到達目標	平均点20点以上

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	校内模試第14回	
	2	校内模試第15回	専用問題・解答用紙
	3	統一模試第1回	専用問題・解答用紙
	4	統一模試第2回	専用問題・解答用紙
	5	統一模試第3回	専用問題・解答用紙
	6	統一模試第4回	専用問題・解答用紙
	7	統一模試第5回	専用問題・解答用紙
	8	統一模試第6回	専用問題・解答用紙
	9	過去問模試	専用問題・解答用紙
	10	過去問模試	専用問題・解答用紙
	11	過去問模試	専用問題・解答用紙
	12	過去問模試	専用問題・解答用紙
	13	過去問模試	専用問題・解答用紙
	14	過去問模試	専用問題・解答用紙
	15	過去問模試	専用問題・解答用紙
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	トレーニング演習Ⅰ	担当講師	鹿間
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	5
使用テキスト	なし		
評価方法	出席・授業態度・提出物		

対象学科	消防・警察公務員学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	公務員試験実技試験合格に向けた基礎体力作りと、職務に当たる際に、自主トレーニングができるようウエイトトレーニングや有酸素トレーニングを展開する。		
到達目標	ウエイトトレーニングのフォームの習得。自主トレーニングメニューの作成。		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション(年間目標の再確認、後期目標の確認)、ウエイトトレーニングベーシックプログラム、有酸素トレーニング	
	2	公務員試験実技試験テスト④	
	3	筋肥大を目指したトレーニング高強度 有酸素トレーニング	
	4	公務員試験実技対策メニュープログラム(腕立て、上体起こし、懸垂、立ち幅跳び対策)	
	5	公務員試験実技対策メニュープログラム(サイドステップ、シャトルラン、柔軟性対策)	
	6	筋肥大を目指したトレーニング中強度 有酸素トレーニング	
	7	公務員試験実技対策メニュープログラム(腕立て、上体起こし、懸垂、立ち幅跳び対策)	
	8	公務員試験実技対策メニュープログラム(サイドステップ、シャトルラン、柔軟性対策)	
	9	体幹トレーニング①	
	10	トレーニング実技資格対策	
	11	トレーニング実技資格対策	
	12	体幹トレーニング②	
	13	トレーニング実技資格対策	
	14	トレーニング実技資格対策	
	15	体幹トレーニング③	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	トレーニング演習Ⅱ	担当講師	鹿間
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	6
使用テキスト	なし		
評価方法	出席・授業態度・提出物		

対象学科	消防・警察公務員学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	公務員試験実技試験合格に向けた基礎体力作りと、職務に当たる際に、自主トレーニングができるようウエイトトレーニングや有酸素トレーニングを展開する。		
到達目標	ウエイトトレーニングのフォームの習得。自主トレーニングメニューの作成。		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	トレーニング実技資格対策	
	2	筋肥大を目指したトレーニング高強度 有酸素トレーニング	
	3	筋肥大を目指したトレーニング中強度 有酸素トレーニング	
	4	体幹トレーニング④	
	5	筋肥大を目指したトレーニング高強度 有酸素トレーニング	
	6	筋肥大を目指したトレーニング中強度 有酸素トレーニング	
	7	体幹トレーニング⑤	
	8	最大筋力向上を目指したトレーニング高強度 有酸素トレーニング	
	9	最大筋力向上を目指したトレーニング中強度 有酸素トレーニング	
	10	体幹トレーニング⑤	
	11	公務員試験実技対策メニュープログラム(腕立て、上体起こし、懸垂、立ち幅跳び対策)	
	12	公務員試験実技対策メニュープログラム(サイドステップ、シャトルラン、柔軟性対策)	
	13	最大筋力向上を目指したトレーニング中強度 有酸素トレーニング	
	14	1RMテスト(ベンチプレス、スクワット、デッドリフト)①	
	15	公務員試験実技試験テスト⑤	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	ウェイトトレーニングⅠ	担当講師	鹿間
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	6
使用テキスト	なし		
評価方法	出席・授業態度・提出物		

対象学科	消防・警察公務員学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	公務員試験実技試験合格に向けた基礎体力作りと、職務に当たる際に、自主トレーニングができるようウェイトトレーニングを中心に展開する。		
到達目標	ウェイトトレーニングのフォームの習得。自主トレーニングメニューの作成。		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション(年間目標の再確認、後期目標の確認)、ウェイトトレーニングベーシックプログラム、有酸素トレーニング	
	2	ベンチプレス、スクワット、デッドリフト、体幹トレーニングのフォーム確認と有酸素トレーニング①	
	3	ダンベルフライ、フォワードランジ、ラットプルダウン、アップライトロウのフォーム確認と有酸素トレーニング①	
	4	体幹トレーニング、バランスボールを活用したトレーニングと有酸素トレーニング①	
	5	ウェイトトレーニングベーシックプログラムと有酸素トレーニング	
	6	1RMテスト(ベンチプレス、スクワット、デッドリフト)①	
	7	公務員試験実技試験テスト①	
	8	筋肥大を目指したトレーニング高強度 有酸素トレーニング	
	9	筋肥大を目指したトレーニング中強度 有酸素トレーニング	
	10	筋肥大を目指したトレーニング高強度 有酸素トレーニング	
	11	筋肥大を目指したトレーニング中強度 有酸素トレーニング	
	12	筋肥大を目指したトレーニング高強度 有酸素トレーニング	
	13	筋肥大を目指したトレーニング中強度 有酸素トレーニング	
	14	1RMテスト(ベンチプレス、スクワット、デッドリフト)②	
	15	公務員試験実技試験テスト②	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	ウェイトトレーニングⅡ	担当講師	鹿間
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	6
使用テキスト	なし		
評価方法	出席・授業態度・提出物		

対象学科	消防・警察公務員学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	公務員試験実技試験合格に向けた基礎体力作りと、職務に当たる際に、自主トレーニングができるようウェイトトレーニングを中心に展開する。		
到達目標	ウェイトトレーニングのフォームの習得。自主トレーニングメニューの作成。		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	最大筋力向上を目指したトレーニング高強度 有酸素トレーニング	
	2	最大筋力向上を目指したトレーニング中強度 有酸素トレーニング	
	3	最大筋力向上を目指したトレーニング高強度 有酸素トレーニング	
	4	最大筋力向上を目指したトレーニング中強度 有酸素トレーニング	
	5	最大筋力向上を目指したトレーニング高強度 有酸素トレーニング	
	6	最大筋力向上を目指したトレーニング中強度 有酸素トレーニング	
	7	1RMテスト(ベンチプレス、スクワット、デッドリフト)③	
	8	公務員試験実技対策メニュープログラム①(腕立て、上体起こし、懸垂、立ち幅跳び対策)	
	9	公務員試験実技対策メニュープログラム②(サイドステップ、シャトルラン、柔軟性対策)	
	10	スピード系トレーニング①	
	11	公務員試験実技対策メニュープログラム③(腕立て、上体起こし、懸垂、立ち幅跳び対策)	
	12	公務員試験実技対策メニュープログラム④(サイドステップ、シャトルラン、柔軟性対策)	
	13	スピード系トレーニング②	
	14	1RMテスト(ベンチプレス、スクワット、デッドリフト)④	
	15	公務員試験実技試験テスト③	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備 考	
-----	--

科目名	判断推理Ⅰ	担当講師	後藤
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	5
使用テキスト	実務教育出版 公務員合格セミナー 初級本科 一般知能テキスト		
評価方法	評定試験50%・出席率・授業姿勢50%		

対象学科	消防・警察公務員学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	推理力・パズル力など数学とは違う解法を学ぶ
到達目標	出題数も多いため得点源にできるよう苦手意識の排除・基礎力構築

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	対応関係	
	2	対応関係	
	3	対応関係	
	4	順序関係	
	5	順序関係	
	6	位置関係	
	7	位置関係	
	8	試合の勝敗	
	9	試合の勝敗	
	10	発言推理	
	11	発言推理	
	12	数量関係	
	13	数量関係	
	14	操作の手順	
	15	操作の手順	
	16	暗号	
	17	暗号	
	18	規則性	
	19	規則性	
	20	平面構成	
	21	平面構成	
	22	平面分割	
	23	平面分割	
	24	移動・回転・軌跡	
	25	移動・回転・軌跡	
	26	折り紙と重ね合わせ	
	27	折り紙と重ね合わせ	
	28	位相と経路	
	29	位相と経路	
	30	方位と位置	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	判断推理Ⅱ	担当講師	後藤
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	5
使用テキスト	実務教育出版 公務員合格セミナー 初級本科 一般知能テキスト		
評価方法	評定試験50%・出席率・授業姿勢50%		

対象学科	消防・警察公務員学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	推理力・パズル力など数学とは違う解法を学ぶ
到達目標	出題数も多いため得点源にできるよう苦手意識の排除・基礎力構築

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	方位と位置	
	2	立体構成	
	3	立体構成	
	4	正多面体	
	5	正多面体	
	6	展開図	
	7	展開図	
	8	投影図	
	9	投影図	
	10	立体の切断・回転・結合	
	11	立体の切断・回転・結合	
	12	問題演習	
	13	問題演習	
	14	問題演習	
	15	問題演習	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	自然科学Ⅰ	担当講師	横田
		実務経験	無
履修期間	前期	単位数	2
使用テキスト	実務教育出版 公務員合格セミナー 初級本科 自然科学テキスト		
評価方法	評定試験50%・出席率・授業姿勢50%		

対象学科	消防・警察公務員学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	数学・物理・化学・生物・地学
到達目標	消防官試験で頻出の物理と化学を優先順位一番として理解する

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	数学：式と計算	
	2	数学：2次方程式・2次不等式	
	3	数学：関数とグラフ	
	4	数学：三角比	
	5	物理：力の性質	
	6	物理：物体の運動	
	7	物理：運動量・エネルギー・熱とエネルギー	
	8	物理：波動	
	9	物理：電気回路と磁気	
	10	化学：物質の構成・化学結合	
	11	化学：周期表・物質の状態	
	12	化学：化学反応	
	13	化学：酸・塩基	
	14	化学：酸化・還元	
	15	化学：金属の性質・気体の製法と性質	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	自然科学Ⅱ	担当講師	横田
		実務経験	無
履修期間	後期	単位数	3
使用テキスト	実務教育出版 公務員合格セミナー 初級本科 自然科学テキスト		
評価方法	評定試験50%・出席率・授業姿勢50%		

対象学科	消防・警察公務員学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	数学・物理・化学・生物・地学
到達目標	消防官試験で頻出の物理と化学を優先順位一番として理解する

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	生物:細胞の構造と働き・光合成・呼吸・酵素	
	2	生物:恒常性と調節	
	3	生物:刺激と反応	
	4	生物:遺伝	
	5	生物:植物の反応・調節	
	6	生物:生殖・発生・進化・生態系・物質の循環	
	7	地学:地球の構成物質・地球の内部構造と地震	
	8	地学:地球の歴史	
	9	地学:地球・太陽・月・太陽系・恒星	
	10	地学:大気と海洋・天気	
	11	予備	
	12	予備	
	13	予備	
	14	予備	
	15	予備	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	政治経済Ⅰ	担当講師	後藤
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	4
使用テキスト	実務教育出版 公務員合格セミナー 初級本科 社会科学テキスト		
評価方法	評定試験50%・出席率・授業姿勢50%		

対象学科	消防・警察公務員学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	(政治): 民主政治・日本国憲法・三権分立・地方自治・国際政治		
	(経済): 市場経済・需給関係・国富と経済成長・財政、金融政策・国際経済		
到達目標	民主政治、国際政治の概要理解・経済概要、政策の理解		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	民主政治の成立	
	2	民主政治の成立	
	3	民主政治の成立	
	4	民主政治の成立	
	5	世界の主な政治体制	
	6	世界の主な政治体制	
	7	大日本帝国憲法と日本国憲法	
	8	大日本帝国憲法と日本国憲法	
	9	基本的人権の尊重	
	10	基本的人権の尊重	
	11	基本的人権の尊重	
	12	基本的人権の尊重	
	13	国会	
	14	国会	
	15	国会	
	16	国会	
	17	内閣	
	18	内閣	
	19	内閣	
	20	内閣	
	21	裁判所	
	22	裁判所	
	23	地方自治	
	24	地方自治	
	25	現代政治の課題	
	26	現代政治の課題	
	27	国際法と国連	
	28	国際法と国連	
	29	国際政治と課題	
	30	国際政治と課題	

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	政治経済Ⅱ	担当講師	後藤
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	2
使用テキスト	実務教育出版 公務員合格セミナー 初級本科 社会科学テキスト		
評価方法	評定試験50%・出席率・授業姿勢50%		

対象学科	消防・警察公務員学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	(政治):民主政治・日本国憲法・三権分立・地方自治・国際政治		
	(経済):市場経済・需給関係・国富と経済成長・財政、金融政策・国際経済		
到達目標	民主政治、国際政治の概要理解・経済概要、政策の理解		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	市場と需要・供給曲線	
	2	市場と需要・供給曲線	
	3	企業	
	4	経済学	
	5	国富と経済成長	
	6	金融	
	7	金融	
	8	財政と財政・金融政策	
	9	財政と財政・金融政策	
	10	日本経済の発展	
	11	日本経済の発展	
	12	貿易と国際収支	
	13	貿易と国際収支	
	14	国際経済	
	15	国際経済	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	対面授業とオンライン授業の併用
----	-----------------

科目名	地理Ⅰ	担当講師	時田 一久
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	4
使用テキスト	実教「人文科学」テキスト・ワーク(Ⅰ前期)／自作パワーポ教材(Ⅱ後期)／地図帳 等		
評価方法	評定試験(評価は「学生の手引」に準拠)		

対象学科	消防・警察・公務員学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	日本を含む世界の地理的事象、世界各国の基本データ、各国の地誌に関して、公務員試験の出題傾向に沿いながらの授業運営。
到達目標	・(Ⅰ前期)テキストを中心に地図帳を多用することで全体的地理事象や各国概要を把握

	授業回		内 容	テキストページ・項目
Lesson1	1		プレート→大地形→浸食平野→堆積平野→火山→パワーポ→例題1	195.196.193.192
	2		海岸地形→その他(氷河・カルスト)→パワーポ・地図帳→一問一答→例題2	195.197
Lesson2	3		大気・海流→パワーポ→気温・風→ハイサーグラフ→パワーポ	197.199.200
	4		ケッペン気候区分→植物帯→パワーポ	199.203
Lesson3	5		土壌帯→パワーポ→地図帳→一問一答→例題1・2	202
	6		言語・人種・宗教・民族→紛争→人口→パワーポ	205.206.207
Lesson4	7		交通→図法・時差→パワーポ→一問一答→例題	208.209
	8		農業区分→パワーポ→例題	211.212
Lesson5	9		林業・水産業→パワーポ→一問一答	212
	10		パワーポ→1次エネルギー・発電・資源分布→パワーポ→例題	214.215
Lesson6	11		工業立地→主な国の鉱工業特徴→一問一答	215.216
	12		アジア地形気候→パワーポ→主要国概要→産業経済→例題	218.219.217
Lesson7	13		アジア諸国輸出品→アフリカ輸出品→主要国特色→パワーポ→一問一答	220
	14		ヨーロッパ概要・地形→農業→パワーポ→例題	222.223.221
Lesson11	15		東ヨーロッパ・ロシア→パワーポ→一問一答	223.224
科目内容	16			
	17			
	18			
	19			
	20			
	21			
	22			
	23			
	24			
	25			
	26			
	27			
	28			
	29			
	30			

備考	
----	--

科目名	地理Ⅱ	担当講師	時田 一久
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	2
使用テキスト	実教「人文科学」テキスト・ワーク(Ⅰ前期)／自作パワーポ教材(Ⅱ後期)／地図帳 等		
評価方法	評定試験(評価は「学生の手引」に準拠)		

対象学科	消防・警察・公務員学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	日本を含む世界の地理的事象、世界各国の基本データ、各国の地誌に関して、公務員試験の出題傾向に沿いながらの授業運営。		
到達目標	・(Ⅰ前期)テキストを中心に地図帳を多用することで全体的地理事象や各国概要を把握		

	授業回		内 容	テキストページ・項目
Lesson8 Lesson9 Lesson10 Lesson11	1		前期試験(「一問一答」から100問出題)	
	2		北アメリカ大陸→アメリカ農牧業・先端技術→パワーポ→一問一答	236
	3		南アメリカ大陸→特色・気候・資源→オセアニア→パワーポ→例題	227.228.225
	4		日本の領域・気候・国土→貿易→パワーポ→例題1・2	229～233
	5		日本の農業水産業・工業→パワーポ	234～237
	6		世界の都市、公害、環境問題	238～240
	7		調整(倫理・思想)	パワーポ→演習ブック
	8		PP: 気候・土壌	パワーポ→演習ブック
	9		PP: 地形	パワーポ→演習ブック
	10		PP: 民族・文化	パワーポ→演習ブック
	11		PP: 農林水産	パワーポ→演習ブック
	12		PP: 鉱工業	パワーポ→演習ブック
	13		PP: 地誌	パワーポ→演習ブック
	14		PP: 地誌	パワーポ→演習ブック
	15		PP: 日本	パワーポ→演習ブック
科目内容	16			
	17			
	18			
	19			
	20			
	21			
	22			
	23			
	24			
	25			
	26			
	27			
	28			
	29			
	30			

備考	
----	--

科目名	社会人常識マナー検定対策	担当講師	後藤
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	3
使用テキスト	社会人常識マナー検定対策テキスト2級・3級		
評価方法	検定合格50%・出席率40%・授業態度10%		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	ビジネスに必要な礼節や常識を学ぶ
到達目標	社会人常識マナー検定3級合格

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	社会と組織	
	2	社会と組織	
	3	仕事と成果	
	4	仕事と成果	
	5	一般知識	
	6	一般知識	
	7	ビジネス計算	
	8	ビジネスコミュニケーション	
	9	ビジネスコミュニケーション	
	10	社会人にふさわしい言葉遣い	
	11	社会人にふさわしい言葉遣い	
	12	ビジネス文書の活用	
	13	ビジネス文書の活用	
	14	職場のマナー	
	15	来客対応	
	16	来客対応	
	17	電話対応	
	18	電話対応	
	19	交際業務	
	20	文書の受け取りと発送	
	21	過去問模擬試験	
	22	過去問模擬試験	
	23	過去問模擬試験	
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--

科目名	就職実務学Ⅲ	担当講師	後藤
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	1
使用テキスト			
評価方法	出席率90%・授業態度、提出物10%		

対象学科	消防・警察公務員学科	対象学年	1
対象コース			

科目概要	公安系公務員を目指す上での心構え、誰かの立場に立って考えられる姿勢を指導し、公務員として必要な基礎をしっかりと学ばせる		
到達目標	前期欠席なし・自発的コミュニケーション力を養う		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	2	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	3	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	4	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	5	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	6	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	7	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	8	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	9	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	10	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	11	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	12	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	13	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	14	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	15	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	16	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	17	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	18	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	19	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	20	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	21	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	22	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	23	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	24	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	25	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	26	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	27	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	28	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	29	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	
	30	公務員試験、業務の基礎知識、モチベーションアップの動画授業、グループワークなど	

備考	
----	--

科目名	SDGs II	担当講師	後藤
		実務経験	有
履修期間	後期	単位数	3
使用テキスト	世界で一番素敵なSDGsの教室		
評価方法	出席率60%・授業態度20%・グループ発表20%		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	SDGsの基礎を学び、これからの重要性・世界の現状を知り自分達に何ができるのかを考え発表・実践に繋げる。		
到達目標	途上国への寄付活動・チーム別によるSDGsアイデア発表会の実施		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	授業内容説明・目的の説明・グループ分け・SDGsの基礎説明	
	2	世界におけるSDGsの取り組み現状・途上国の現状	
	3	各グループにて一つの目標を決め問題解決のためのアイデア構築作業開始	
	4	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	5	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	6	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	7	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	8	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	9	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	10	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	11	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	12	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	13	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	14	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	15	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	16	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	17	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	18	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	19	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	20	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	21	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	22	グループワーク(アンケート実施・外部調査・チェック作業など)	
	23	アイデアレポート提出	
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備 考	
-----	--

科目名	防災学	担当講師	横田
		実務経験	無
履修期間	後期	単位数	2
使用テキスト			
評価方法	出席率・授業姿勢80%・レポート20%		

対象学科	スポーツビジネス科	対象学年	2
対象コース	消防・警察公務員コース		

科目概要	国・地方自治体の防災対策、ハザードマップ、新しい防災システムについて		
到達目標	防災意識を定着させレポートの提出		

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	防災意識の重要性	
	2	実際の震災から得る防災	
	3	各地方自治体の防災対策について	
	4	ハザードマップについて	
	5	自然環境の変化に伴う新しい防災システムを考える	
	6	元消防官による防災授業	
	7	元消防官による防災授業	
	8	元消防官による防災授業	
	9	元消防官による防災授業	
	10	元消防官による防災授業	
	11	元消防官による防災授業	
	12	元消防官による防災授業	
	13	元消防官による防災授業	
	14	レポート作成に向けてのグループワーク	
	15	レポート作成・提出(防災を学び公務員として活かせること)	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備 考	対面授業とオンライン授業の併用
-----	-----------------

科目名	日赤救急法	担当講師	大滝 弘
		実務経験	有
履修期間	前期	単位数	2
使用テキスト	赤十字救急法基礎講習教本、赤十字救急法講習教本		
評価方法	出欠・授業態度・試験		

対象学科	スポーツトレーナー科	対象学年	1
対象コース	上記対象全コース		

科目概要	①スポーツと健康 ②スポーツ活動中に多いケガや病気 ③救急処置
到達目標	日本赤十字社救急法の資格取得

科目内容	授業回	内 容	テキストページ・項目
	1	オリエンテーション	
	2	スポーツと健康①	
	3	スポーツと健康②	
	4	スポーツと健康③	
	5	スポーツ中の傷害について①	
	6	スポーツ中の傷害について②	
	7	スポーツ中の傷害について③	
	8	救急処置・心肺蘇生①	
	9	救急処置・心肺蘇生②	
	10	救急処置・心肺蘇生③	
	11	救急処置・心肺蘇生④	
	12	救急処置・心肺蘇生⑤	
	13	救急処置・心肺蘇生⑥	
	14	救急処置・心肺蘇生⑦	
	15	救急処置・心肺蘇生⑧	
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

備考	
----	--